



「CS」は、コミュニティ・スクールの略称です。

# 若基小CSだより 第2号 令和6年7月11日

## ◆◆第2回学校運営協議会を開催しました◆◆

7月10日(水)に第2回目の学校運営協議会を行いました。いじめ・体罰アンケート、標準学力調査、ICT活用、学習支援などについて話し合いを行いました。また、学校運営協議委員の皆様と子供たちで夢花壇の花植えを行いました。



### 【いじめ・体罰アンケート】

まず、6月に実施した「いじめ・体罰アンケート」の結果を確認しました。その後、このアンケート結果をどのようにしていくかということについて協議しました。

- ・学校は、相手が嫌だと感じたらいじめというように捉え対応している。
- ・いじめアンケートの目的は、いじめの早期発見・早期対応をすることで、みんなが学校で安心して過ごせるようにするために行っている。
- ・「いじめを受けていると回答〇件」のように数字だけだと分かりにくいですが、あまり具体的な内容等は、個人の特定につながるおそれもあり注意が必要。一方、いじめアンケートの結果を受け、学校がとった対応を伝えることは大切。また、何か気になることがあった場合は、いつでも学校に相談してほしいということを書き留めることも大切。

たくさんの友達に囲まれて過ごす学校では、いろいろなことがあると思います。子供たちが、学校での日々を、心穏やかに笑顔で過ごすことができるように、子供一人一人の思いをしっかりと受けとめていきたいと思っています。



### 【2～5年生の標準学力調査の結果について】

学力調査の結果をどのように生かしているのかという話をしました。若基小学校では、各学年、学力調査を年度初めに受けることで、前年度の学習内容等がどの程度、定着しているのかを確認し、その結果を今年度の学習指導等に生かしていきたいと考えています。また、家庭では、お渡しする個票をもとに結果の善し悪しだけでなく、「これから、〇〇を頑張るともっといいね」と、アドバイスをする際の1つの参考資料として見ていただければと考えています。2年生から5年生の個人の結果については、学級懇談会の時に配布します。学級懇談会に参加をされないところにつきましては、子供が持ち帰りますのでご覧ください。6年生の結果については、7月末となりますので2学期に個票をお渡しすることになります。

### 【ICT活用について】

2学期からタブレットを持ち帰るようになるため、時間割等の学級からのお便り、宿題(一部)などにタブレットが活用される場合があります。そこで、その際に気になることについて意見を出し合いました。

- ・学級からのお便りをプリントで持って帰ると必ず親の目に入るが、タブレットで配布すると、きちんと確認するかどうかは、保護者の意識の差によって違いがでるのではないかと。
- ・タブレットを持ち帰る際は、荷物が増えないような工夫が必要である。学校としては、音読で使う国語以外の教科書は持ち帰らないようにしたいと考えている。
- ・タブレットで宿題が出された場合、保護者は簡単にチェックできるのか。確認の仕方を周知する必要がある。

新しいことに取り組むときは、軌道に乗るまでいろいろと疑問点や不安に思うこともあると思います。少しずつ慣れていき、学校、子供、保護者が共にタブレットをより有効に活用できるようになればいいなと思っています。ご協力お願いいたします。

